

不登校と多様な学び方を県民みんなで考えるシンポジウム

第2回 子どもの学びと

参加無料

不登校を考える鳥取県民のつどい

令和元年

12月1日[日]

日付

13:30～17:15

時間

13:00 (受付開始)

対象

鳥取県民一般(県外の方の参加も可)

参加費

無料 定員200名 (事前申し込みが必要)

開催場所

北条農村環境改善センター

鳥取県東伯郡北栄町田井7-1

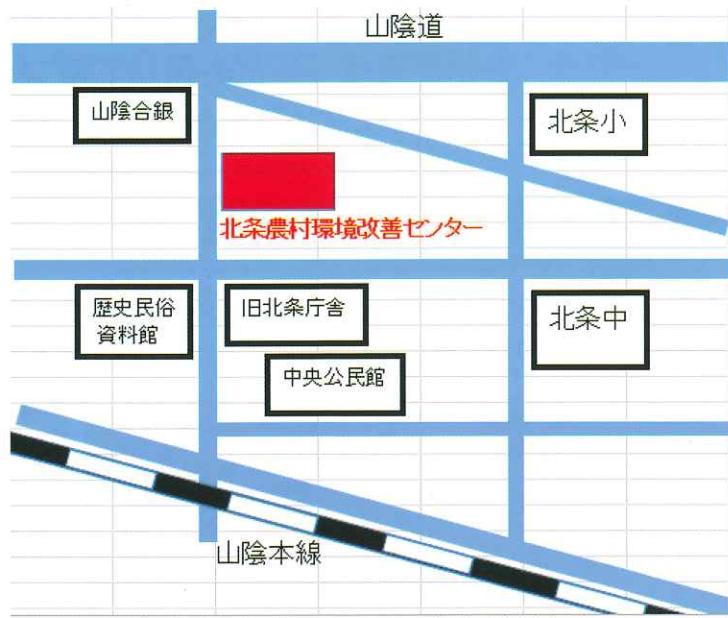
電話 0858-36-3111

子どもが語る・親が語る・みんなで語る!

語り合おう つながろう つづけよう～子どもを真ん中にして～

当日の流れ(予定)

- 13:00 受け付け開始
- 13:30～14:00 開会
趣旨説明・基調提案
- 14:00～15:30 第1部 全体会
経験談発表、質疑
- 15:30～15:40 休憩
- 15:40～17:00 第2部 分科会
当事者・経験者分科会(50名)
保護者・大人分科会(150名)
- 17:00 分科会報告、まとめ
- 17:15 閉会



参加申し込みはホームページの申し込みフォームか電話でお願いします。

主催 鳥取県不登校の親の会ネットワーク
鳥取県民のつどい実行委員会
鳥取県民のつどい

検索

090-6831-3307

waku@ncn-k.net

<https://tottori-tudoi.net/>



県民のつどいの実施に当たって

不登校の児童生徒は全国で14万人を超え、鳥取県でも900名以上が不登校になっています。文部科学省は「不登校は問題行動ではない」「学校以外の場での多様な学習活動の重要性」をいっていますが、不登校の児童生徒に対する社会的な目はまだまだ厳しいです。そこで、不登校の解決に向けて今回は現在の不登校の状況と対応について情報を共有して経験者の経験談や保護者の思いを聴いて私たち一人ひとりに何ができるのかを考える場と機会を作りました。第1回につづき、不登校経験者、保護者、子ども支援の活動をされている方、教育関係者など参加者のみなさんとシンポジウム形式で意見交換をしていきたいと思います。

基調提案

本県民のつどいについての趣旨説明と基調提案 不登校の現状と取り組み、発表者紹介
「第1回県民のつどいの成果と課題について」
「現在の鳥取県での不登校の状況と対応について」
「鳥取県での不登校対応の課題について」など

第一部 経験者・保護者発表

不登校経験者と保護者の発表を聴いて、不登校問題について、今なにが必要なのか？
鳥取県での不登校対応の現状と課題について参加者全員で語り合います。

中1から始まつたいじめや偏見が学校全体に広がり、学校に行けなくなりました。
学校・家族にはあまり理解されず、周囲からの冷たい態度や言動に部屋に籠もり、毎日泣き続けて、追い込むようになりました。あの頃、優しい大人と居場所があれば、大人になっても苦しむことはなかっただろうと思います。

4人の子供のうち3人が不登校だった父親の子育て経験中では非とも伝えたいと思う「子ども信じて待つ、親の気持ちが安定していることが重要」だということについて、子どもと共に親も成長した経験談をお話します。

第二部 経験者・大人別分科会

不登校当事者と経験者、保護者と支援者などの大人の分科会に分かれて、子どもの学びと学校以外の学びの場の重要性について、実例を交えて意見交換を行います。

ホームページの申込フォームか
電話でお申込みください。
申し込み締め切り11月16日（土）

HP <https://tottori-tudoi.net/>
電話 090-6831-3307（東谷）



※先着順に受付して定員（200名）になり次第締め切らせていただきます。

後援：鳥取県 鳥取県教育委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会 倉吉市 倉吉市教育委員会 米子市
米子市教育委員会 境港市 境港市教育委員会 三朝町 三朝町教育委員会 北栄町 北栄町教育委員会
湯梨浜町 湯梨浜町教育委員会 琴浦町 琴浦町教育委員会 大山町 大山町教育委員会 日吉津村
日吉津村教育委員会 日南町 日南町教育委員会 南部町 南部町教育委員会 伯耆町 伯耆町教育委員会
日野町 日野町教育委員会 江府町 江府町教育委員会 岩美町 岩美町教育委員会 八頭町 八頭町教育委員会
若桜町 若桜町教育委員会 智頭町 智頭町教育委員会 社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会